

令和 6 年度介護のしごと魅力発信等事業 情報発信事業（介護職発信事業）



アナタとワタシのフクシのアシタ

FACE to FUKUSHI

VISION

日本の"**FUKUSHI**"を、世界最高の"**welfare**"に
誰もが当たり前で生きることができる社会をつくる

MISSION

次世代を担う若手人材の採用・育成を支援し
福祉の未来をともに創造していきます

法人の次世代を担う若手人材の採用と育成をサポート



大学・学生との連携

福祉の魅力を
伝える



福祉の仕事に携わる人を増やすために、大学での講義や、ネットでの情報発信など学生が福祉の魅力や可能性に気づくための機会を提供しています。



新卒採用支援

福祉で働く
意欲を高める



インターンシップの企画など学生が福祉業界で働くイメージをもち、働く意欲が高まるような機会を提供しています。



育成・定着支援

働き続けたいくなる
環境をつくる



新入職員や若手職員の成長をうながすと同時に、早期離職の防止にもつながる合同研修プログラムを提供しています。

福祉就職フェア「FUKUSHI meets!」について

福祉の魅力を、学生に届けたい。そして、福祉の未来をつくる人を増やしていきたい。
そんな思いで2015年から始まった新卒向け福祉就職フェア「FUKUSHI meets!」。

[2023年（2024年新卒向け）開催実績]

開催回数 **13回**

出展法人数 **118法人**

参加学生数 **のべ1,369名**

学生満足度 **94.1%**

新卒採用実績 **195名**（内定者数/2023年新卒）

参加学生出身大学（順不同） **全国228大学から学生が参加**

武庫川女子大学、淑徳大学、龍谷大学、神戸学院大学、武蔵野大学、桃山学院大学、立正大学、昭和女子大学、日本福祉大学、立教大学、日本社会事業大学、佛教大学、関西福祉科学大学、東北福祉大学、愛知淑徳大学、田園調布学園大学、明治学院大学、東洋大学（白山キャンパス）、浦和大学、埼玉県立大学、駒澤大学、東京家政大学、金城学院大学、東洋大学（朝霞キャンパス）、文教大学、明星大学、花園大学、大妻女子大学、愛知県立大学...など



若者とともに、若者の共感をデザインする

「あるべき論」や「常識」を押しつけることなく、
若者が「自分ごと」だと感じやすい社会・地域・人生などのテーマを切り口にしながら、まずは福祉に対する関心を喚起し、さらには現場や当事者のリアルを追求して介護の魅力を深めていく。

私たちはそんなアプローチで「介護の魅力発信」を行うことによって、若者が共感するコミュニケーションをデザインしていくことで、福祉・介護分野で学びたい・働きたいという若者を増やしていきます。

これからの福祉・介護を担う若者にターゲットをしぼり、魅力発信を行っていきます。

特に、福祉・介護に潜在的関心はあるが、
そこから一步踏み出せていない若者に対してアプローチをします。

ターゲット①

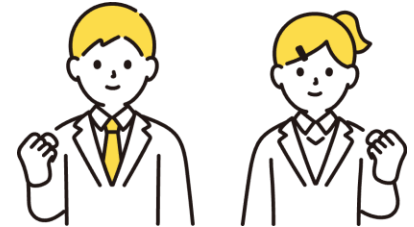
福祉・介護に少し関心がある
若者



- ✓ 介護福祉士及び社会福祉士養成校には在籍していない
- ✓ 福祉・介護分野に少し関心があり、就職の選択肢に入れた
いと考えている
- ✓ 周りに福祉・介護分野に関心のある人がいないため、情報
が入ってこないで関心を高める行動はできていない
- ✓ 就職活動が本格化する前の学生をメインターゲットとする

ターゲット②

「社会課題」や「社会貢献」
などに関心がある若者



- ✓ 介護福祉士及び社会福祉士養成校には在籍していない
- ✓ 社会課題や社会貢献には関心があり、社会課題を解決する
仕事に就きたいと考えている
- ✓ 社会課題や社会貢献と福祉・介護が結びついていない
- ✓ 就職活動が本格化する前の学生をメインターゲットとする

学生が若手介護職を取材し、福祉をひらいていく OPEN FUKUSHI !

若者のことを一番わかっているのは若者自身です。今までの魅力発信は、魅力を伝えたい若者と、魅力を発信する事業者・介護職で分かれて実施することがほとんどでした。今回のプロジェクトでは、魅力発信の受け手である若者を魅力発信の担い手として巻き込みながら実施をしていきます。

若者の目線を大切にしながら、若者自身が発信し、多くの若者に波及していくプロジェクトにします。

学生による若者目線での 媒体作成

介護職への取材をするのは、学生自身です。学生視点で福祉・介護の魅力を発信する媒体を作成することで、より、学生に魅力が伝わりやすい内容になります。



潜在的関心層を 発信側に巻き込む

魅力発信の受け手となる「潜在的関心層」を発信者として本プロジェクトに巻き込んでいきます。彼ら彼女らが発信することで、その周りにはいる「潜在的関心層」への波及を期待できます。

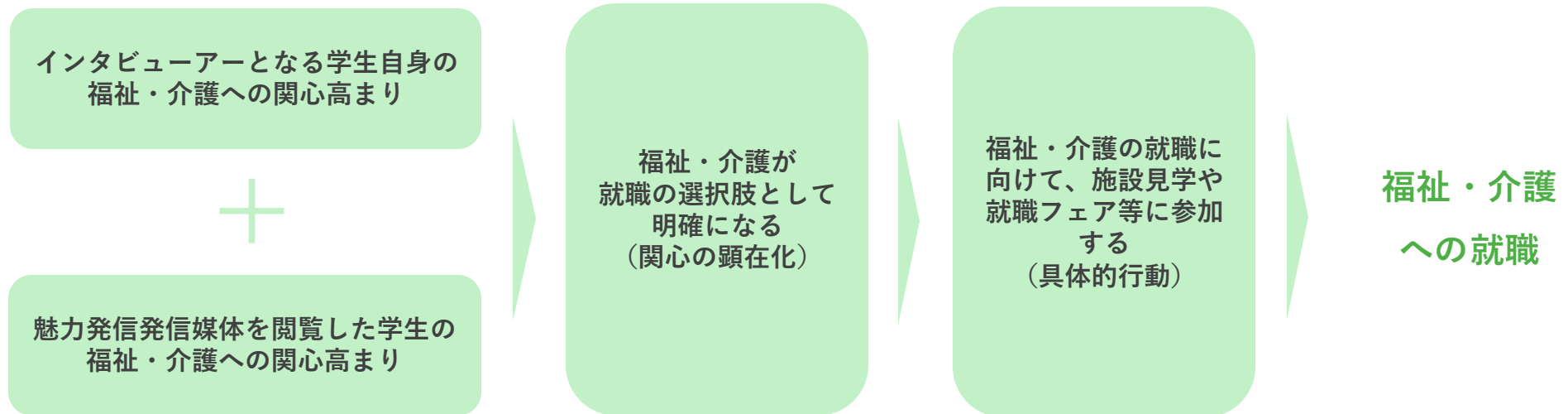


若者の福祉人材確保に取り組む FACE to FUKUSHI

当法人は、福祉・介護の人材確保を専門に取り組む稀有な団体です。魅力的な実践・採用に熱心な福祉法人と全国のネットワークを有するとともに、学生を当法人主催の就職イベント等へ誘導することで、事業成果を増大させます。



福祉・介護の潜在的関心層学生へアプローチをすることで、
福祉・介護への関心が高まり（顕在化）、
福祉・介護を就職の選択肢に入れるとともに、
具体的行動を取ることを本事業のゴールにする

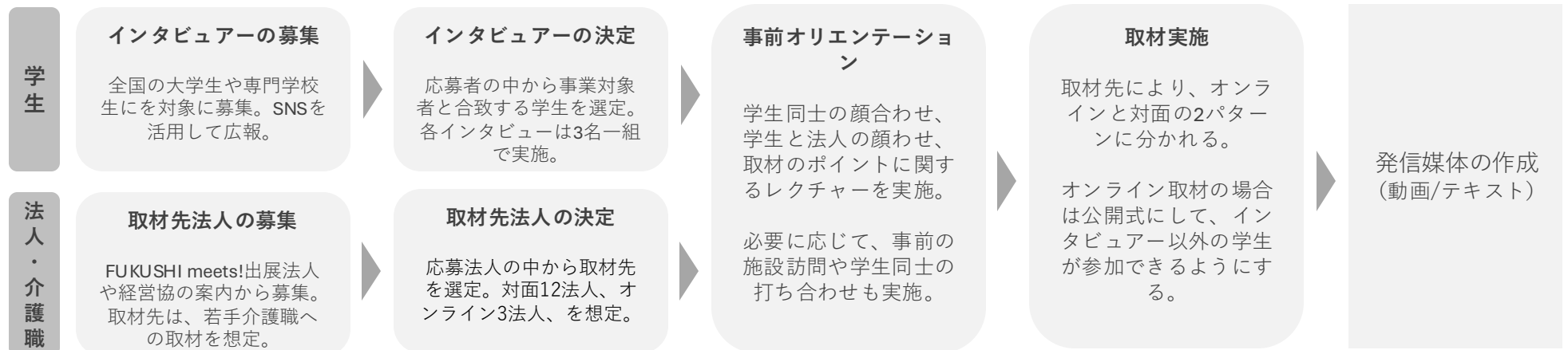


1. 学生による若手介護職インタビュー

ポイント

- 福祉や介護に潜在的に関心を持つ大学生や専門学校生等がインタビューアーとなり、若手介護職にインタビューを行う
- インタビューは、オンラインと対面の2パターンで実施する
- インタビューアーには取材謝金の設定を行いアルバイトとして取材してもらうことで、潜在的関心層へ訴求していく

- ❑ 実施時期 | 2024年8～9月で10箇所、2024年11～2025年1月で5箇所、年間で15箇所への取材を実施
- ❑ 参加者（インタビューアー） | 大学生等 45名（各回3名/福祉系学部以外の学生を想定）
- ❑ 参加者広報 | Instagramでの発信やSNS広告等を活用して参加者を募集する
- ❑ 取材対象 | FUKUSHI meets!出展法人（過去を含む/全国約500法人）の案内から募集する。応募内容をもとに、選考を行い15法人を選定
- ❑ 実施内容 |



1. 学生による若手介護職インタビュー

インタビューのテーマ（動画のテーマ）

- ・ インタビューのテーマは潜在的関心層が関心を高めるためのものとするため「楽しさ」「やりがい」などをポジティブに発信する内容にする
- ・ ネガティブ情報やネガティブワードを使うことで、潜在的関心層に対して、逆にネガティブイメージのレッテル貼りをしてしまうため気をつける
- ・ テーマは、学生へのヒアリング等を参考に事務局で決定の上、法人募集をかける

対面型インタビュー



- ・ 福祉施設に実際に学生が訪問して取材を行う
- ・ 撮影も学生自らが行き、学生目線の身近な視点での動画をつくる
- ・ 撮影方法や編集方法はプロのクリエイターにサポートに入っていていただき学生自身が動画を作成する

オンライン型インタビュー



- ・ 施設や介護職とオンラインでつなぎ、学生がインタビューを行う
- ・ インタビューは公開型で行い、インタビュアー以外の学生も閲覧可能とする
- ・ インタビューした様子を録画し、動画発信媒体として編集する

2. 魅力発信媒体の作成

ポイント

- ・ インタビューした様子を撮影し動画を作成するとともに、取材した学生の感想レポートをテキストで作成する
- ・ 動画は、各取材に対しSNS広告用のショート動画（30秒程度）と、本編動画（1-3分程度）の2種類を作成する
- ・ レポートは、顔写真と学部学科も掲載することで信頼性UPと福祉学部以外の学生への訴求を高めていく

1. 動画作成

- ❑ 各取材に対し、SNS広告用ショート動画とWebサイト用の本編動画を作成
- ❑ 本編動画も学生が閲覧しやすいように1-3分程度にする。
- ❑ 1箇所の取材に対して、テーマで分けて複数の動画を作成する場合もある



SNS広告用
ショート動画



Webサイト/YouTube用
本編動画

2. テキスト作成

- ❑ 取材に行ったインタビュアーそれぞれに感想レポートを作成してもらう
- ❑ 顔写真と学部学科名を掲載することで信頼性の担保と福祉学部以外の学生への訴求を高めていく
- ❑ レポートはX上でも公開し、SNSでも拡散していく



M・Kさん
武庫川女子大学
文学部
心理・社会福祉学科
福祉コース
(2024年卒予定)

話しやすい雰囲気、いろんな話が聞けます！

FUKUSHI meets!は私服参加OKで、法人職員との距離も近く、ラフな雰囲気の中で特色を知る機会になっています。中でも、内定法人との出合いのきっかけは、パンフレットコーナー。ブース訪問はできなかった法人のパンフレットをもらうことができ、素敵な雰囲気に惹かれ、個別説明会に申し込みました。いろんな法人の説明会に参加する中で、「高齢分野の仕事に就きたい」「将来、法人内でステップアップができる」という自分が大切にしたい想いが明確になりました。



T・Yさん
北海道医療大学
看護福祉学部
福祉マネジメント学科
(2024年卒予定)

堅苦しくなく、就活の相談もできてよかったです！

会場は通常の合同説明会のような堅苦しい雰囲気がないことや、パーテーションで隔られていないせいか、開放的な印象で居心地が良かったです。相談ブースでは、どこのブースに行こうか迷っている方やそもそも就職をどうしたらいいのか悩んでいる方にとてもありがたいです。また、FUKUSHI meets!は対面企画に参加するのはもちろんのこと、遠方に住んでいる人にとっては、オンラインで参加できる点がとても良いと思います。1年生から4年生まで気軽に福祉を行っている企業や法人と出会うことができます。

テキスト掲載イメージ

3. 魅力発信媒体配信サイトの作成

ポイント

- ・ 作成した魅力発信媒体をまとめて配信するWebサイトを作成する
- ・ 令和3年度介護のしごと魅力発信等事業で作成した動画アーカイブサイト「OPEN FUKUSHI」をリニューアルする
- ・ 潜在的関心層学生による介護職取材プロジェクト「ゼロカラプロジェクト」のコンテンツを拡充する

1. 配信サイトの作成

- ❑ 「OPEN FUKUSHI」サイトをリニューアルし、作成した魅力発信媒体をメインコンテンツにするサイトへと改修する
- ❑ 「ゼロカラプロジェクト」（介護のしごと魅力発信等事業で実施）を拡充し、メインコンテンツにしていく



「OPEN FUKUSHI」Webサイト



潜在的関心層学生による介護職取材プロジェクト
「ゼロカラプロジェクト」

4. 魅力発信媒体の拡散

ポイント

- 全国へ向けた情報発信事業、WEBを活用した広報事業実施団体とも連携し拡散していく
- 魅力発信媒体やWebサイト自体もSNS広告を活用して拡散していく
- 魅力発信媒体を閲覧して終わりではなく、現場見学や福祉就職フェア等へも誘導し、関心や就職意欲を高めていく

Webサイトや魅力発信動画等



情報
拡散

1. 他実施団体との連携



2. SNS広告の活用



誘
導

3. 福祉就活のイベント等へ誘導

下記は、当法人主催イベント例



福祉就活YouTubeチャンネル
「フクカツ!!」



全国最大規模の福祉就職フェア
「FUKUSHI meets!」

事業スケジュール

